

後援会だより

M I Y A Z A K I M U N I C I P A L U N I V E R S I T Y

ご挨拶



宮崎公立大学後援会
会長
宮本 兼治

後援会会員の皆様には、日頃から後援会活動にご理解とご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

今年度、後援会会長を拝命いたしました宮本兼治と申します。

宮崎公立大学は、更なる学生の国際交流を支援するために、新たにハワイ大学マノア校IRC及びハワイ大学カピオラニ・コミュニティカレッジとの学術交流協定を締結いたしました。

これまで協定締結に向けて林学長をはじめ関係者の方々のご尽力に敬意を表するとともに、後援会といたしましても、本学が進化し続けていることをあらためて実感したところでございます。

このことは、在学生はもちろんのこと、卒業生にとっても母校をいつまでも誇らしく思えるのではないかとうれしく感じているところです。

さて、後援会では、学生行事や各種検定受験料、公務員講座、就活バスツアーなど就職活動の支援を行い、保護者・学生と大学との橋渡しの役割を担っております。

その中でも、昨年度から取り組んでおります「保護者説明会」は、保護者の皆様と大学を繋ぐ重要な事業として位置づけております。大学の教務・学生生活支援・留学・就職状況等について、情報交換を行うとともに、個別に大学関係者と面談する機会となっております。

自宅からの通学、一人暮らしにかかわらず、我が子を案じる親心はいつの時代も同じかと思えます。是非この保護者説明会を通じて、大学のこと、学生生活、就職活動などについてご理解を深めていただき、大学をより身近に感じていただければ幸甚に存じます。

今後とも、皆様のご意見をいただきながら、より良い会の運営に努めてまいりますので、後援会へのご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成
27年度

総会開催

平成27年4月3日（金）入学式終了後、本学講堂において平成27年度後援会総会が開催されました。

今年も新会員約200名の方々の出席のもと入学生も同席し、平成26年度決算、平成27年度計画・予算、新役員の選出等についてご審議いただき、原案どおり承認されました。

また、宮本会長ほか、平成27年度の新役員13名も選出されました。

平成27年度 宮崎公立大学入学式

平成27年度
宮崎公立大学後援会役員

役職名	氏 名	学生学年
会長	宮本 兼治	4
副会長	金丸 利香	4
//	藤島 裕美	3
//	重留真一郎	2
理事	高原智恵子	4
//	池水 則雄	4
//	安藤 純子	4
//	中原比路子	3
//	海汐 清美	3
//	堀之内徳子	2
//	平野 雅士	1
//	日高 孝子	1
監事	本村みどり	2
//	三輪 正憲	1



1年間、どうぞよろしくお願いいたします！

1. 一般会計

歳入

(単位: 円)

項 目	H26年度予算額	収入済額	増減額	備 考	H27年度予算額
前年度繰越金	2,457,353	2,457,353	0	前年度の繰越金	2,494,720
会 費	10,000,000	10,350,000	350,000	50,000 × 207名	10,000,000
同窓会負担金	60,000	86,531	26,531	同窓会分光熱費ほか	60,000
雑 入	101,000	146,159	45,159	預金利息・自販機手数料	101,000
合 計	12,618,353	13,040,043	421,690		12,655,720

歳出

(単位: 円)

項 目	H26年度予算額	支出済額	不用額	備 考	H27年度予算額
事 務 費	1,636,000	1,609,851	26,149		1,647,000
嘱 託 給	1,132,000	1,124,818	7,182	事務局嘱託員給与ほか	1,133,000
需用 費	504,000	485,033	18,967	消耗品、通信費、手数料ほか	514,000
事 業 費	9,660,000	8,258,552	1,401,448		10,150,000
会 議 費	100,000	76,940	23,060	総会、理事会開催費	100,000
役員手当費	100,000	52,000	48,000		100,000
学生生活費補助	5,700,000	5,309,294	390,706		6,000,000
学生福利厚生費	300,000	81,464	218,536	貸出し用具購入費等	300,000
クラブ活動助成費	3,700,000	3,527,830	172,170	30クラブ、学友会への運営費補助	4,000,000
大学祭助成費	1,200,000	1,200,000	0	11/1～11/2 大学祭補助	1,200,000
新歓会助成費	130,000	130,000	0	4/4 新入生歓迎会補助	130,000
スポーツデー助成費	370,000	370,000	0	4/26 スポーツデー補助	370,000
就職活動費	3,270,000	2,364,718	905,282		3,360,000
検定料補助費	2,210,000	1,485,680	724,320	各資格取得助成	2,060,000
就職活動支援費	1,060,000	879,038	180,962	公務員講座・教職模試助成、適職診断テスト助成、パスツアー助成費ほか	1,300,000
卒業行事活動費	190,000	155,600	34,400		190,000
卒業記念品費	300,000	300,000	0	卒業生への記念品代	300,000
保護者説明会費	—	—	—		100,000
慶 弔 費	20,000	21,200	△ 1,200		20,000
予 備 費	802,353	155,720	646,633	保護者説明会費用	338,720
繰 出 金	500,000	500,000	0	特別行事準備費	500,000
合 計	12,618,353	10,545,323	2,073,030		12,655,720

歳入－歳出＝2,494,720 (繰越金)

2. 特別行事準備費 特別会計

歳入

(単位: 円)

項 目	H26年度予算額	収入済額	増減額	備 考	H27年度予算額
前年度繰越金	2,342,602	2,342,602	0		2,843,009
繰 入 金	500,000	500,000	0	一般会計より繰入れ	500,000
雑 入	198	407	209	預金利息	291
合 計	2,842,800	2,843,009	209		3,343,300

歳出

(単位: 円)

項 目	H26年度予算額	支出済額	不用額	備 考	H27年度予算額
予 備 費	2,842,800	0	2,842,800		3,343,300
合 計	2,842,800	0	2,842,800		3,343,300

歳入－歳出＝2,843,009 (繰越金)

保護者説明会

今年度も開催します！

昨年、初めて開催されました「保護者説明会」は、約150名の方が参加され、大学の取り組みや留学・教務等についての説明や個別相談が行われ、午後からは「保護者のための就職ガイダンス」も開催されました。保護者として、学生生活や成績などとても気になることですが、参加された皆様はいかがでしたでしょうか。

今年もご意見やご感想をもとに、後援会の共催として開催されます。昨年と同様、昼食も後援会から用意いたしますので、昨年来られなかった保護者の皆様も、是非ご参加ください。

感想

- ・丁寧な説明で、不安もやわらいだ。
- ・知りたい情報を聞くことができ良かった。
- ・昼食の用意もあり、誠意ある対応で有難い。

意見

- ・学生食堂の改善。
- ・教材等の概算金額を知りたい…等でした。



期日 平成27年11月8日(日)

場所 宮崎公立大学

全体会(講堂) 10:30～12:00
個別相談会(食堂、凌雲会館、管理棟)

13:00～16:00
「保護者のための就職ガイダンス」
(講堂) 13:00～14:30

※詳しくは、案内文書をご覧ください。

問合
わせ

宮崎公立大学 企画総務課
☎0985-20-2000

ハワイ大学2校と学術交流協定を締結しました！

ハワイ大学マノア校IRC
(学生数：約2万人)

ハワイ大学カピオラニ・
コミュニティカレッジ
(学生数：約9千人)

去る6月13日の調印式には約80名が出席し、学術交流協定を締結しました。林学長が「短期研修のほか、教職員の交換や学術交流を通じて3校の発展を望みます」とあいさつされました。

記念行事では、茶道部が呈茶、フラダンス部が公演を行い、来賓の方々からは感嘆と感謝の言葉をいただきました。なお、今回の両部の活動には、後援会からも支援を行いました。

これで、学術交流協定等(了解覚書締結を含む)を結ぶ海外の大学等は8校となりました。8月には、ハワイ大学カピオラニ・コミュニティカレッジで異文化実習(短期研修)が実施され、7名の学生が語学研修だけでなく、ハワイの歴史や文化についても学んできました。今後も宮崎公立大学のさらなる発展を期待したいと思います。(ハワイ大での異文化実習は、次年度以降も行います。)



学術交流協定調印



調印式



協定に関するお問い合わせ：企画総務課 0985-20-2000 異文化実習に関するお問い合わせ：グローバルセンター 0985-20-2213



学生に期待すること

公立大学法人宮崎公立大学 理事長 田原 健二

地方創生の実現が各自治体の喫緊の課題となっている今日、とりわけ公立大学には地域貢献の取組に期待が寄せられています。

地域とともにある本学の学生に求められることは、まず、大学での学びとその結果として専門的知識とそれを支える基礎力を修得すること、次に、多様な人々と触れ合い思考の幅を広げることだと考えています。

その点、本学のMMU型リベラル・アーツ教育は、自立的な思考と判断力を身につけることができる特色あるカリキュラムです。また、地域に積極的に関わって課題を見つけ解決していく機会や、海外留学等異文化を体験できるプログラムも用意されています。

自己実現に向けた学生の真剣な学びを期待しているところです。

今後も一人一人が充実した学生生活が送れるよう運営して参りますので、後援会の皆様には、引き続き本学の事業に対しましてご理解、ご支援を賜りますようお願いいたします。

ご挨拶



グローバルゼーションNOW!

宮崎公立大学 学長 林 弘子

皆様には、お変わりなくご健勝にお過ごしのことと存じます。

さて、この度、宮崎公立大学は、ハワイ大学マノア校IRCおよびハワイ大学カピオラニ・コミュニティカレッジと学術交流協定を結び、その調印式が去る6月13日に、本学講堂で行われました。調印式には、戸敷宮崎市長、ハワイ大学マノア校副学長、ハワイ大学カピオラニ・コミュニティカレッジ学長、

在福岡米国領事館首席領事がご出席になり、調印式の様子はテレビや新聞等で広く報じられました。

調印式を記念して、日本の伝統芸能である能・狂言の上演を行い、6月14日には、アメリカからゲストをお招きして「アメリカと日本における生活、政治、文化」と題する国際シンポジウムを開催し、沢山の方々にご参加いただきました。シンポジウムの内容は、近く出版される予定です。調印式に際して、後援会から、多大のご支援を賜りました。改めて、御礼申し上げます。

国際交流の一環として、ハワイ大学にも中国、韓国、ニュージーランド、カナダ、スコットランドの学術交流協定校と同様に短期研修生を8月に派遣したところです。また、本年度は英語および東アジア言語の学習支援と留学相談に応じるグローバルセンター（研究講義棟3階）も本格的に稼働を開始しました。

新しい時代が求めるグローバルゼーションに向けて、宮崎公立大学が更なる進化を図るために努力して参りますので、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。



新たな一步を 踏み出す学友会

学友会会長 高野 幸輝（3年生）
（所属部：バスケットボール部）

学友会とは、本学の学生を代表する団体であり、新入生歓迎会やスポーツデイ、芸術祭等、様々なイベントや行事を自分達で企画・運営まで行う自治組織です。学友会は、今年で6代目を迎えます。いわば、今年は節目の年です。先輩方が5年間積み上げてきた伝統を引き継ぎ、これから次の段階へ志高く、大学をより良いものにしていきたいと考え、今年の学友会のスローガンを「STEP BY STEP」としました。

イベントや行事の企画と運営だけでなく、宮崎公立大学がこれからもより良い方向に発展していけるよう、学生間要望に応じられるように動いていくのも学友会の役割です。少人数ながら、宮崎県内だけでなく県外の学生が多い宮崎公立大学で、今後学友会は、ますます多くの学生たちに親しまれるような環境づくり、大学づくりに貢献できるよう、力を尽くしたいと考えています。



新入生歓迎会&スポーツデイ!

今年も学友会が企画・運営を行い、後援会からは助成金を支給しました。1年生との最初の交流も、大変盛り上がったようです。

◆新入生歓迎会

4月6日（月）夕方より実施

- ・食堂を会場として、約200名の参加者（1年生のほぼ全員）へ軽食の提供
- ・文化系クラブ、サークルの出演（5団体）
- ・今年は景品の数を減らし、内容を充実させた
- ・1年生の自己紹介等で親睦が深まった



◆スポーツデイ

4月25日（土）実施

- ・80団体 490名の参加者
- ・Tシャツコンテスト
- ・大縄跳び、ミニバレーボール、バレーボールの競技～上位のチームへ景品授与
- ・お弁当、お茶の配布
- ・多くの参加者が最後まで残ってくれ、大変盛り上がった



「スポーツデイ」は、秋にも開催される予定です。
（写真提供／学友会）

凌雲祭 2015

10/31
~ 11/1

Story ~軌跡と奇跡がつながるページ~

第23回凌雲祭実行委員長 田崎 真奈 (2年生)

今年は10月31日と11月1日の2日間にあわたり、凌雲祭が開催されます。

今年のテーマは「Story ~軌跡と奇跡がつながるページ~」です。今年で凌雲祭は23回目を迎えます。先輩たちが作り上げてきた凌雲祭を大切にしつつも、今年は自分たちならではの凌雲祭をつくり、奇跡を起こしたいという思いから、このテーマに決まりました。

わが校の大学祭の運営の核となる9つの局すべてが、今までの先輩たちの思い

を引き継ぎつつ、新しいことにチャレンジしていけるよう凌雲祭を一冊の本に見立て、今年の凌雲祭をその1ページとして演出していきたいと考えています。また、皆様に足を運んでいただくことで、皆様の「Story」にも新たな1ページを作ることが出来るのではないかと考えております。

県内からはもちろん、県外からのたくさんのご来場を、実行委員一同心よりお待ちしております。

実行委員長	田崎 真奈
副実行委員長	新保 杏依
会計	渡辺 綾音
屋内局長	種子田寧々
屋外局長	久保田 和
出店局長	佐藤 香純
広報局長	吉尾 ころ
前中後夜祭局長	山内 友乃
ステージイベント局長	畠中 康希
装飾局長	河内 桃子
環境局長	中島 英貴



活躍する部活動紹介

応援部

部長 山内 友乃 (2年生)



こんにちは！応援部です。私たち応援部は、現在1年生3名、2年生3名の6名で毎週(月)(火)(金)に楽しく活動しています。

応援部は、新入生歓迎会や芸術祭、凌雲祭などの学校行事だけでなく、昨年は宮崎大学の学園祭で踊らせていただいたり、地域の行事にもたくさん出演する機会をいただくことが

できました。これも、地域の方や先輩方など、たくさんの方の支えがあったことだと思っております。

これからも、皆さんにたくさんの元気を与えられる応援部になれるよう頑張っていきますので、よろしくお願いします。



学生保育サポーター部

部長 門川 磨奈 (3年生)



現在、学生保育サポーターは25人で活動しています。主な活動は、お宅訪問です。お宅訪問とは、5歳までの子供がいる家庭に学生が訪問し、子育てのサポートをする活動です。この活動のために、5月に養成講座を行っています。その中で、赤十字の幼児安全法のイベントに参加したり、助産師さんから出産時のお話を聞いたり、部員同士で0歳~5歳の発達の様子等について調べて発表をしています。

この部活は、全国でも数少ない珍しい部活動です。学生や宮崎の人々に活動を広めて私たちの存在を知って頂きたいと思っています。今後とも、私たち学生保育サポーター部を温かく見守ってください。よろしくお願いいたします。



各クラブの試合結果!!



＜宮崎県大学春季バレーボールリーグ戦＞

男子バレー部 2勝3敗 5位

女子バレー部 3勝1敗 2位

＜九州大学春季バレーボール女子リーグ長崎大会＞

女子バレー部 2勝3敗 5部

＜第65回九州インカレ(福岡)＞

硬式野球部 宮崎公立大学 0-7 東海大九州キャンパス

サッカー部 宮崎公立大学 0-7 熊本大学

硬式テニス部 (男子) 宮崎公立大学 0-5 福岡教育大学

(女子) 宮崎公立大学 2-1 精華女子短期大学

宮崎公立大学 0-2 西南学院大学 (ベスト8)

バスケットボール部 (男子) 宮崎公立大学 43-100 九州共立大学

(女子) 宮崎公立大学 41-101 長崎大学

バドミントン部 (男子) 宮崎公立大学 1-6 西日本工業大学

(女子) 宮崎公立大学 2-3 福岡女子大学

＜宮崎県吹奏楽コンクール＞

吹奏楽部 銀賞



編集後記

夏の暑さが続く中、4年生の就職活動が本番を迎えています。今年の4年生から就職活動のスケジュールが大きく変わり、面接時期が8月以降となりました。時折、後援会に立ち寄った学生たちが、自分の夢に向かっていろいろな話をしてくれますが、卒業論文の準備も重なり、精神的にもつらい学生もいます。そんな時は、「その経験は決して無駄ではないよ!」と寄り添い励ましなが見守っています。

自分の目標に向かって、最後まで根気よく頑張ってもらいたいと思っています。今年も11月に「保護者説明会」「保護者のための就職ガイダンス」が開催されますので、昨年来れなかった方も、この機会に是非お越しください。

今年も会報をお届けします。何かございましたら遠慮なくお問合せ下さい。(事務局:日野品子)

発行者: 宮崎公立大学後援会

〒880-8520 宮崎市船塚1丁目1-2

☎ 0985-20-4844